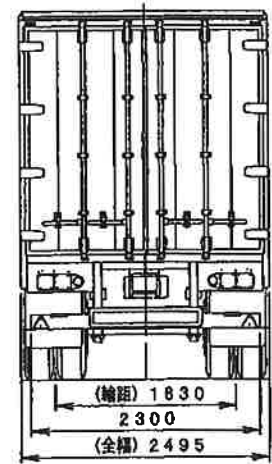
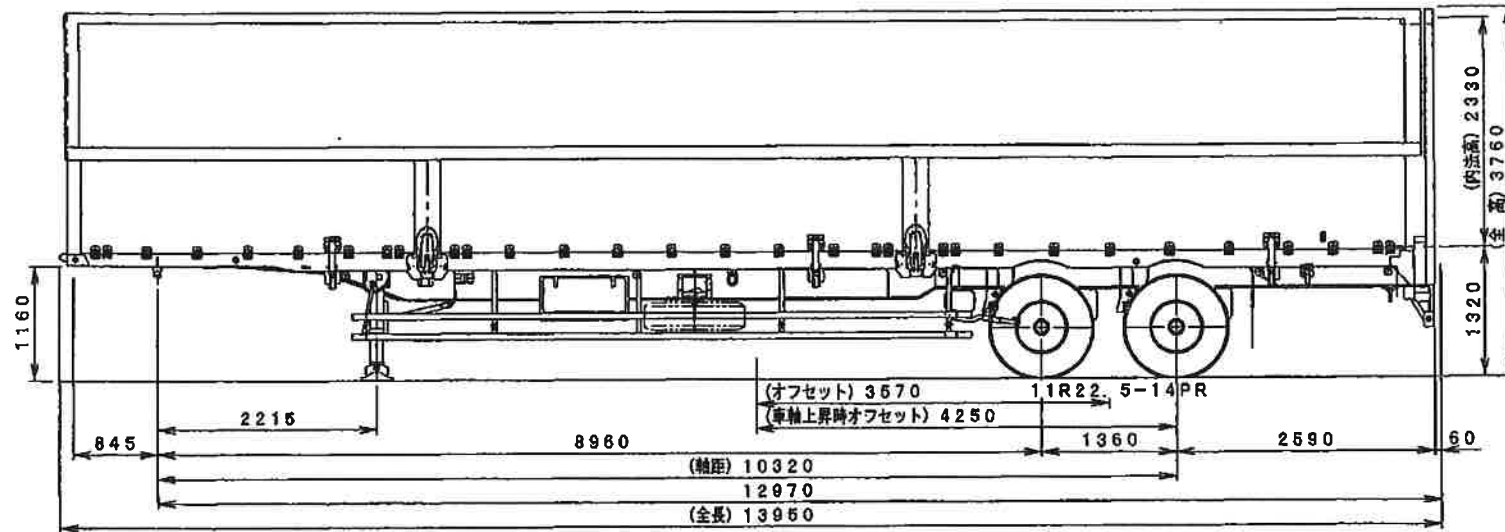
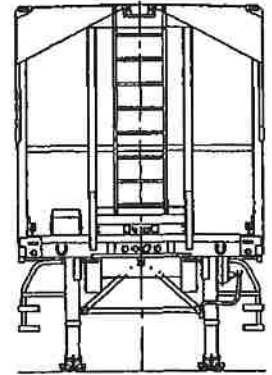
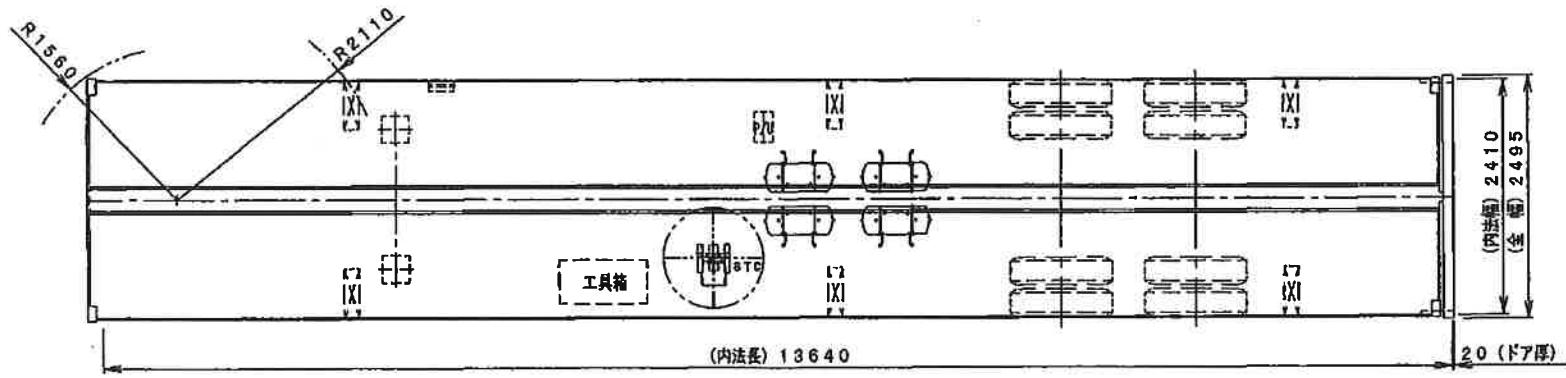


フルハーフ DFPTF341A改型セミトレーラ 外観図



[指示事項]

改造概要等説明書(改造自動車審査結果通知書)

1. 本改造は車台番号 DFPTF341A-25872~25874 の 3 台限りとする。 5. 本車両は、車軸自動車陸揚装置付きである。
2. フルハーブは三菱 LKG-FR54VDR (第5輪 11.0 ト) で換装した。 6. 許容限度については別添「許容限度計算書」の計算結果とする。
3. 審査の際は、本紙を提示する事。
4. 本申請は、複数台届出とする。なお、通知書の写しは交付できない。

主要諸元比較表

項目	標準車		改造車		基準・限度	項目	標準車		改造車		基準・限度	
	名	フルハーブ	フルハーブ	DFPTF341A改			乗車定員	人	乗車定員	kg		kg
型式	DFPTF341A	DFPTF341A改				最大積載量	28800	20800(7100)	10185(5795)	10185(5795)	≤10t (13200 kg)	
自動車の種類	普通	普通				前前軸重	11145				≤10t (13810 kg)	
用途	貨物	貨物				後前軸重	8265	9500	9500	9500	≤10t (13810 kg)	
車体の形状	セリレー	ハベセレー				後中軸重	8260				≤10t (13810 kg)	
燃料の種類						車総重量					≤10t (13810 kg)	
原動機型式						前後軸重					≤20t~28t (31720 kg)	
排気管又は取付位置						最大安定傾斜角度°	左 47	右 47	※ 43	※ 43	一般 ≤35° その他 ≤30°	
長さ	12.780 (11.980)	13.950 (12.970)				サイヤ	後前軸 11R22.5-14	後中軸 11R22.5-14	後後軸 11R22.5-14	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)
幅	2.490	2.495				前前軸重割合						≤1/2, 1/20 (6.380 t)
高さ	3.720	3.760				空車						≥18.20%
軸距	7.000+1.560+1.360+9.800	6.960+1.560+10.320				前前軸重割合						
軸距 m						前前軸重	1.830	1.830				
後軸						後前軸						
長さ m	12.605	13.640				後中軸						
幅 m	2.470	2.410				後後軸						
高さ m		2.330				合計	2.180	2.590	2.590	2.590	2.590	≤1/2, 1/20 (6.380 t)
前前軸重	1710	2480[2870]				符合オフセット m	2.765	3.570(4.250)	3.570(4.250)	3.570(4.250)	3.570(4.250)	≤12m
後前軸重	1810	2950				最小回転半径 m						
後中軸重	1810											
後後軸重	1800	2950[5510]										
合計	7130	8380										

東西軸重・船重等の基準

23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80

セリレーの取付位置

1.80未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(の車軸にかかる荷重が9.5以下である場合)
kg ≤ 18t	kg ≤ 20t	18995 kg ≤ 19t

能力強度等検討書

制動力	踏力 - N - km/h - m/s ²			空気圧 - kPa		
	標準	改造	基準	標準	改造	基準
回転数	Nc/Np	/	=	=	≥1.3	≥1.3
強度	σ _B /σ _T	/	=	=	≥1.6	≥1.6
軸強度	σ _B /σ	490 / 206.0 =	2.37	≥1.6	≥1.6	≥1.6
車軸強度	σ _V /σ	325 / 206.0 =	1.57	≥1.3	≥1.3	≥1.3

注1: 能力検討欄は、該当しないものは、省略したものをXで記入すること。
 注2: 指示事項欄又は能力強度等検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。
 注3: 現車審査の際は、通知書及び改造部分詳細図等の添付資料を提示すること。(9. (1)関係)
 注4: ※印は、三菱 LKG-FR54VDR 型トラックと連結時の計算値を示す。
 注5: 長さ欄()内の数値は、連結装置の中心(キックピン位置)から車軸後端までの水平距離を示す。

改造等の概要

目的	<p>クワン型からハン型に変更する。 貨物保護のためクインクルーフ付きベンチシートとする。 荷重配分を適正にするため、車枠及び軸距を変更する。 振動・衝撃等により貨物の品質低下を防ぐため、緩衝装置を板バネより空気バネに変更する。 なお、走行装置、制動装置及び緩衝装置については車軸7ヶ所へリ交換である。</p>
車枠及び車体	<p>軸距間の車枠、断面高さ510mmの部分の長さ寸法を3565mmより5200mmに変更する。</p>
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	<p>車軸数: 3軸型 → 2軸型に変更する。 (7ルーフ DFVFA241AN型 28箇 自審第1135号 新型自動車第17083号と同一装置)</p>
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	<p>4枚クワン型クワン型よりクワン型A式空気ばね(φ360×395)に変更する。 (7ルーフ DFVFA241AN型 28箇 自審第1135号 新型自動車第17083号と同一装置)</p>
連結装置	
燃料装置	
電気装置	

注1: 変更のない事項については、斜線を記入又は網掛けを施すこと。

注2: 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づき報告、命令を受けられる場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)